

SUITES Study

Survey for symptomatic Urinary tract Infection under Treatment
Employing SGLT2 inhibitors

SGLT2阻害剤投与下における2型糖尿病患者の 症候性尿路感染症の発症頻度調査

—糖尿病標準診療のための多施設共同前向き観察研究—

SUITES研究会

研究代表者 野田 光彦

研究概要

- 目的

SGLT2阻害剤を新たに投与する女性の2型糖尿病患者を対象とし
症候性尿路感染症の発症率を調査すること

- 対象

SGLT2阻害剤を新たに投与する女性の2型糖尿病患者

評価項目

- 主要評価項目

症候性尿路感染症の発症率

- 副次評価項目

HbA1c, 血糖値, 体重, BMI, 血圧, 脈拍数,
尿糖 (定性), 尿中ケトン体 (定性),
血清クレアチニン値 (eGFR), BUN, 血清尿酸値, Na, K,
血液一般, AST, ALT, non HDL-C,
投与中止した理由, 有害事象の発現

- 探索的評価項目

症候性尿路感染症リスク因子の検討
その他探索的指標による検討

目標症例数，研究実施期間，実施医療機関数

- 目標症例数
1,200例
- 研究実施期間：2015年4月～2018年3月（3年間）
症例登録期間：2015年4月～2017年3月（2年間）
- 実施医療機関数
150施設（予定）

研究名『SUITES』の由来

“ Treatment best **suit**ed for diabetes ”

糖尿病にもっとも適した治療

+

“ **SGLT2**阻害剤 ”

様々な治療法が創出されてきた糖尿病において
新たな作用機序の治療法が生み出されたことで
もっとも適した治療を探求する意味が込められている